

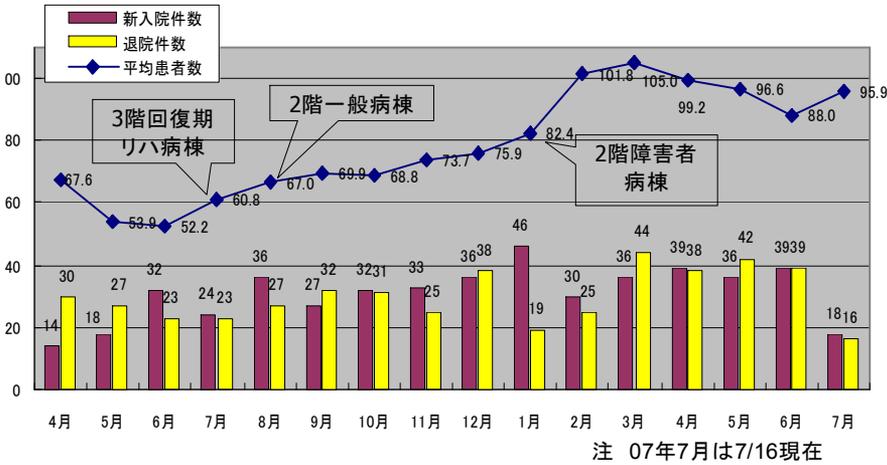
出雲リハビリ病院だより

第5号 2007年7月

〒693-0033 出雲市知井宮町 238
 電話 0853-21-2733 FAX 0853-24-2906
 URL <http://www.izumoriha-hp.or.jp>

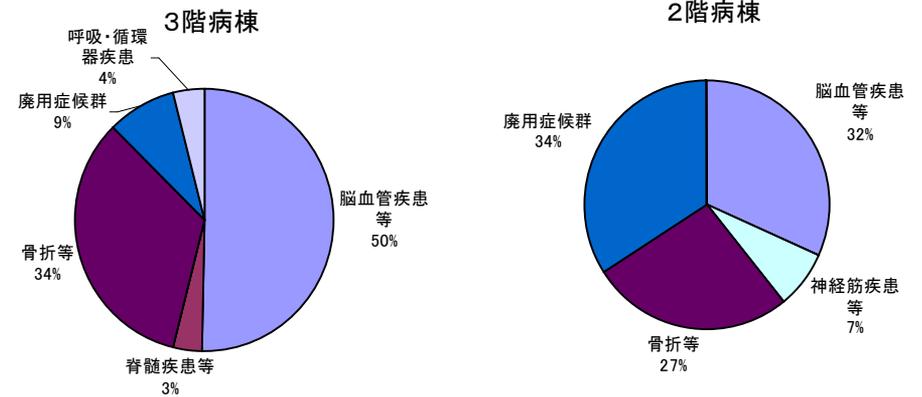
病棟を転換して一年がたちました。近況をお知らせします。

入院患者数の変化



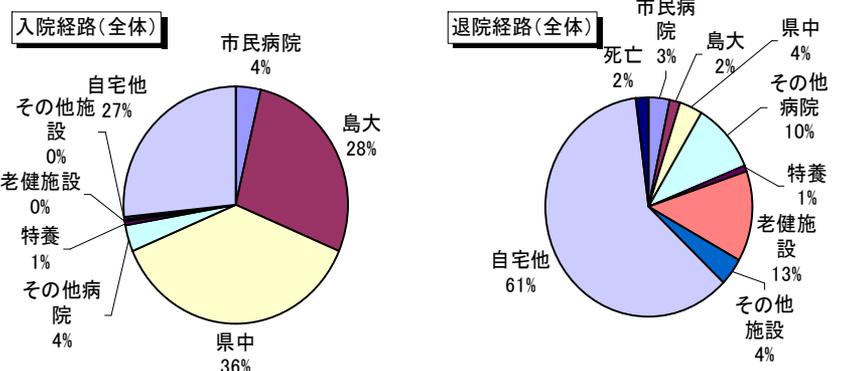
▲昨年4月以降の入院患者数の変化です。病棟転換の時期は患者数が減少しましたが、その後は順調にご紹介を頂いています。

疾患の内訳(病棟転換後)



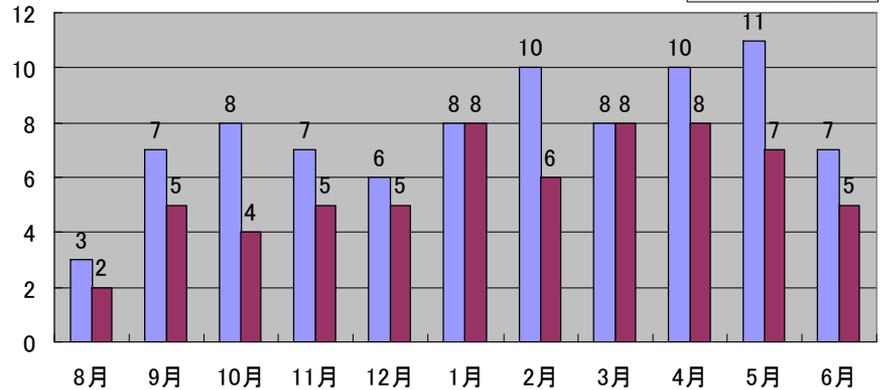
▲3階は急性期の治療を終えられた脳卒中等の脳血管疾患と骨折等の運動器疾患が中心ですが、2階では慢性期の廃用症候群(病気や外傷の治療に伴う安静により身体機能が低下すること)の方もあります。

入退院経路(病棟転換後)



▲3階回復期病棟の入院はほとんどが急性期病院からのご紹介です。2階障害者病棟は障害ドックで自宅からの入院もあります。入院中の集中したリハで自宅を中心に退院なさいます。

リハ相談外来と障害ドック



▲昨年8月以降85の方がリハ相談外来を受診され、内63の方が、入院による集中リハで効果が期待できると入院適応になりました。障害ドックの普及は行政の計画にも位置づけられました。

お知らせ

- 4月より酒井先生が常勤として着任しました
- 7月より金曜日の外来診療は小野院長から加藤先生に変わりました
- 7月より基本健診の受入れを開始しました
 月曜～金曜日(祝日除く)、受付は8:30～11:30です
 ※9月になると混み合いますのでお早めに受診ください
- 今年も病院夏まつりを開催します!



日時: 8月25日(土)
 18時～20時
 場所: リハビリ病院駐車場
 ※雨天の場合は中止

よろしくお願ひします...

酒井康生先生(常勤)紹介



島根医大97年卒
 リハビリテーション科部長
 日本リハ医学会専門医
 整形外科学会専門医
 ※3階病棟を担当します。

加藤千栄先生(非常勤)紹介

島根大04年卒、内科
 ※金曜日の外来を担当します。



特集「病棟看護・介護この一年のがんばり」

リハ専門医が二人となり、リハ回診やリハカンファレンスを行いながら、個々の患者様にあった治療やケアを提供しています。また、専門療法士による移乗訓練等日々レベルアップにも努力しています。

七夕会、敬老会、クリスマス会、ひな祭りなど季節の行事を行い、患者様、家族様とも喜んでいただけました。

栄養課からは、毎回、手作りのお菓子を用意していただき、患者様に好評です。

病棟班会にも初めてとりくみました。

今後もそれぞれの患者様のゴールを達成できるよう、職員一同、他職種と協力しながらがんばっていきたくと思います。

3階病棟～新しくリハ専従医を迎えて



2階病棟～看護・介護が連携して

- 受け持ちは看護職と介護職がお互いの視点で患者様を診る事が出来、日常生活の援助が充実したものとなりました。

二人で部屋回り



病棟風景



- ひな祭りや運動会など四季折々の行事を行い、皆の頑張りで患者様、家族様の笑顔を見る事が出来ました。

- 中堅研修の課題として取り組んだ寒天が、排便コントロールと患者様の交流に一役かい、食堂が憩いの場となりました。

ひな祭り Very Merry Christmas 節分



病棟の憩いの場

年四回行った病棟行事と 班会風景



ある患者様からのお手紙

一人では何もできない私でしたが、少しづつリハビリで今日迄来られ退院する日がきました。何よりも嬉しくありがたく思っています。人生を振り返った時、ここでの生活が決して無駄ではなかったと思える日が来る様がんばります。介護士さん達はやさしくやされました。心もやんでいましたが、明るく接して下さる介護士さんにどれ程やされたか知りません。言葉には表せないほどの感謝をしています。

※この方は、上限を超える9ヶ月のリハビリ治療で、車イスから杖歩行が可能になりました。